工事番号	地ス受第1号	工事名	五十公野公園陸.	上競技場第2種公認更新工事	
施工場所	五十公野	請負金額	84,634,000		
工期	令和2年7月7日~令和3年3月12日				
施工業者	(株)石井組	代表者	代表取締役社長	石井 和郎	
現場代理人	井上 正隆	主任(監理)技術者	井上 正隆		
【工事概要】 グラウンド・コート舗装工 ウレタン舗装オーバーレイ(3mm) A=2,470㎡ ウレタン舗装オーバーレイ(6mm) A= 320㎡ ウレタン洗浄・トップコート A=5,080㎡ 付帯施設工 N=1式		一次下請内容	工種 がラウン・コート舗装工事 業者数 下請率	東亜道路工業(株)	
		成績評定点		86点	

【主任監督員】

では、 陸上競技に関する路面舗装であるため、繊細な施工が要求されるが、施工時に施工面損傷防止のため、ホースに密に台車を設置して路面保護を行うなど品質確保が優れていた。また、トップコート施工を天候に左右される吹付からローラー塗布に変更するなどして工期短縮も図られていた。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

は、 競技場の使用スケジュールにより限られた期間での施工となったが、天候を考慮した工程調整を行い、降雪前にほぼ完了したことは評価できる。竣工書類は管理項目別に別冊で分類し、一覧表や詳細にインデックスを利用して、非常に見やすく、内容は丁寧にまとめられており、検査時に求めた内容もスムーズに提示できていた。



エンボス吹き付け作業時のホース台車状況



耐久層作業時のホース台車状況



トップコートのローラー塗布状況



耐久層施工完了後の散水による不陸確認

工事番号	下複新第2号	工事名	新発田北部処理分区新栄町中継ポンプ場建設(電気設備)工具		
施工場所	新栄町2丁目地内	請負金額	165,330,000		
工期	自 令和元年6月12日 ~	至 令和3年2月26日	<u> </u>		
施工業者 大進電業㈱		代表者	二瓶 雄司		
現場代理人	安西 拓	主任(監理)技術者	者 安西 拓		
【工事概要】 汚水中継ポンプ場 プラント電気工事 高圧受変電設備 N=1式			工 種	建築工事(鉄筋・型枠・コンクリート)	
			//	自家発電設備工事(据付:配線)	
			//	電気設備工事(据付:配線)	
	-1式	 一次下請内容	//		
│ 汚水ポンプ制御盤 N=1式 現場操作盤 N=1式		一次下調內台	//		
投込式水位計 N=	:1式		//		
□ 監視通報装置 N=	:1式		業者数	24社	
			下請率		
		成績評定点	83点		

【主任監督員】

自家発電設備、受変電設備、各種操作盤等の機器製作にあたっては、監督員・現場技術員・製作メーカーと密に連絡調整を 行い、豊富な知識と経験により円滑に工事を進めることができた。工事期間を通じ、常に丁寧な対応であり、品質、出来形、安 全管理の全てにおいて優秀な成果で竣工することができた。途中、供用中の汚水ポンプが故障するトラブルに見舞われたが、 緊急対応にも協力的であった。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

自家発電設備、電気設備等大型の機器の搬入については、それぞれ搬入施工計画書を作成し、安全安心に搬入設置できる よう配慮していた。

段階確認では、品質管理シート、自主検査チェックシートととに写真を数多く撮ってあり適切な施工管理がされていることが確 認できた。

大型の機器を固定するために使うケミカルアンカーは、引き抜き試験も実施し、適切に機器が固定されていることが確認でき



排気消音器の事前検討の結果、当初設計の吊り鋼材では強度 不足であることが判明。安全性を考慮し吊り鋼材の追加、補 強を提案した。



埋設配管布設箇所が狭隘であったことから、防護管の材質を 難燃性の波付硬質合成樹脂管に変更。 高圧・低圧埋設管の必要離隔を確保するための工夫を行った。



供用後のメンテナンス等を考慮し、プルボックス(電線分岐筒所) に配線表を貼りつける工夫を行った。



自家発電設備の工場検査(茨城県つくば市) 令和2年2月17日 実施



自家発電設備や各種操作盤に操作手順書を貼りつけることで、 供用開始後の操作方法や設定値等を明示した。





新型コロナウイルス感染格段により大都市において緊急事態宣言が発せられたため、機器メーカーとの打合せが困難になった。 時間的な余裕がなかったことから、神戸(メーカー)、東京(現場技術員)、新発田(受注者·請負者)の3箇所をWEB(Z00M)でつなぎ対応した。



各種電線の誤使用や切断ロス等を低減するため、ケーブルリストを作成、回路毎にナンバリングし、メーカには電線Nuを刻印してもらう工夫を行い、配線間違いや手戻りを防止した。



地元高校生を受け入れて、職場体験の機会を提供。

工事番号	下紫補第5号	工事名	紫雲寺藤塚浜処理分区(659-1)マンホールポンプ。設置工事		
施工場所	藤塚浜	請負金額	12,331,000		
工期	自 令和2年10月30日	至 令和3年3月	10日		
施工業者	飯豊電設工業㈱	代表者	桑野 孝章		
現場代理人	戸石貴之	主任(監理)技術者	戸石貴之		
【工事概要】		一次下請内容	工 種	機械設備工事	
マンホールポンプ設置工 N=1箇所			//	建柱工事	
機械設備工 1式			//	土木工事	
電気設備工 1式			//		
		一次下謂的台	//		
			//		
			業者数	3社	
			下請率		
		成績評定点		82	

【主任監督員】

①本マンホールポンプは深度の深い2号レシンマンホールに設置のため、落下事故防止は勿論のことレジンマンホールに対しても通常のマンホールと違う施工方法が必要となっている。施工業者はこれらの課題対策を確実かつ丁寧に行い良質な施工を 行った。②道路幅員が狭いなか通行者が接触しないよう制御盤・電柱に反射テープを設置し沿線住民に配慮した。③竣工図 書が見やすく工夫されまとめられており、模範となる内容であった。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

施工計画書において、工種別に8種類のチェックリストを作成し、それに基づき適切に施工管理していた。 地域住民に対して、文書配布を適時に配るなど、工事の進捗情報等も適格に通知していた。 完成図書において、各提出書類の目次を作成するとともにインデックスを多く使い、だれでも利用しやすいように工夫し整理さ

れていた。

きめ細やかな施工が、施工状況写真で確認できた。

【説明を補足する写真、図面、略図】













・深度の深いマンホールに対する安全対策は勿論のこと、通常のマンホールに比べ薄いスラブのレジンマンホールに対し、丁寧かつ正確な施工方法を行い、 良質な施工を行った。マンホールポンプ設置状況も良好である。



・通行者が接触しないよう制御盤・電柱に反射テープを設置し沿線住民に配慮した。

優良建設工事説明書

工事番号	配水第7号	工事名	紫雲寺配水場配水ポンプ等更新(電気)工事		
施工場所	新発田市 長者館 地内	請負金額	98,417,000		
工期	令和2年11月9日 ~ 令和	和3年3月25日			
施工業者	㈱ミツル電工	代表者	中村 寛之		
現場代理人	高橋 正	主任(監理)技術者	中村 寛之		
【工事概要】			工 種	電気設備工事	
電気設備及び計装設備の更新工事 一式		一次下請内容	//	管工事	
			//	計装設備工事	
			//	サッシエ事	
		人 1 胡り台			
			業者数	5社	
			下請率		
		成績評定点		81点	

【主任監督員】

編越せない交付金の都合上、工期に余裕がなく工法が限られる中、機器(操作卓)搬入路の確保や、破損した配水池排泥バルブの緊急修繕等を工期延長することなく竣工させた。

表彰対象と評価できる内容(選定理由)

【検査員】

る工権毎に施工チェックシート(埋設管チェックシート、制御盤据付チェックシート、配線チェックシート、遠隔監視装置チェックシート、電波式水位計チェックシート、サッシ入替チェックシート)を使用し、確認しながら適切に施工を実施していた。

機器の製造で当初予定より日数がかかったが、適切に施工を実施し工期内に完了させた。





窓サッシを外して大型機器の搬入路を確保





破損していた排泥バルブの緊急修繕

工事番号	下複新第1号	工事名	新発田北部処理分区新栄町中継ポンプ場建設(機械設備)工事		
施工場所	新栄町2丁目地内	請負金額	104,390,000		
工期	自 令和元年6月14日 ~	至 令和3年2月26日	∃		
施工業者	昱工業㈱ 下越営業所	代表者	加藤 守		
現場代理人	藤井 進	主任(監理)技術者	藤井 進		
【工事概要】 汚水中継ポンプ場 プラント機械工事 吸込スクリュー付汚水ポンプ N=1台			工 種	機械設備工事(据付)	
			"	電気設備工事(配線)	
			//	配管工事(加工:据付)	
二軸差動式破砕機	二軸差動式破砕機 N=1台		//	塗装工事(塗装·防食)	
┃ 鋳鉄製ゲート N=1式 ┃ バースクリーン N=1式		一次下請内容	//	水道工事(配管:保温)	
活性炭吸着塔 N=1式					
給水ユニット N=1式			業者数	12社	
			下請率		
		成績評定点	81点		

【主任監督員】

主ポンプや破砕機、ゲートやスクリーン等、製作機器が多数であったにも関わらず、監督員・現場技術員と密に連絡調整を行い、可能な限り工場検査を実施し、製品品質を立会のうえ確認した。専門的な知識が豊富であり、的確な改善提案や協議を行い、供用後の利便性向上等に貢献した。途中、供用中の汚水ポンプが故障するトラブルに見舞われたが、緊急対応にも協力的であった。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

施工計画書に施工チェックリストを作成し、各機器の据付、精度等適切に管理していた。

段階確認を適時適切に実施し、機器の塗装膜厚、据付チェック、ボルト締め付け、気密試験、試運転等の記録を管理していた。

-。 また、ボルト溶接の写真を場所ごとに適切に撮影していた。

各種試験成績表も整理され、機器の据付状況と共に適切な施工が実施されていることが確認できた。



破砕機の工場検査(請負者・現場技術員)



活性炭吸着塔の工場検査(請負者・現場技術員



搬出入室と作業地盤に段差があることから、安全に機材搬入



流量計点検や仕切弁操作作業を同一箇所で行えるように変更し 作業性向上につながる工夫を行った。



ポンプ井底部の防食塗装を実施することで構造物の長寿命化に つながる提案を行い、施工した。



汚水管、仕切弁など、重量物を組立・加工するため、足場や吊り 架台を設置。安全施工に努めた。





ゲート据付後の精度確認(品質管理)



機器据付完了後の試運転調整

工事番号	下紫補第4号	工事名	紫雲寺藤塚浜処理分区(686-1)マンホールポンプ。設置工事		
施工場所	藤塚浜	請負金額		12,540,000	
工期	自 令和2年9月29日	至 令和3年3月	10日		
施工業者	㈱大豊電気	代表者	佐藤 一樹		
現場代理人	高松仁	主任(監理)技術者	高松仁		
【工事概要】		一次下請内容	工 種	機械設備工事	
マンホールポンプ設置工 N=1箇所			//	電気設備工事	
機械設備工 1式			//	土工事	
電気設備工 1式			//		
		一次下謂的台	//		
			//		
			業者数	3社	
			下請率		
		成績評定点		81	

【主任監督員】

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

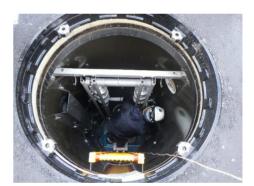
【検査員】

材料確認(資材検収等)が適時、的確に実施され、リボンテープやスタッフを利用し写真撮影も的確に実施されていた。 社内検査での指摘事項(電気配線の行先表示、ジョイント部のシール充填)についても写真を撮り、丁寧に改善していた。 地元住民に対し文書による周知を実施し、トラブルがなかった。 きめ細やかな施工が、施工状況写真で確認できた。

【説明を補足する写真、図面、略図】













・深度の深いマンホールに対する安全対策は勿論のこと、通常のマンホールに比べ薄いスラブのレジンマンホールに対し、丁寧かつ正確な施工方法を行い、 良質な施工を行った。マンホールポ゚ンプ設置状況も良好である。



・通行者が接触しないよう制御盤・電柱に反射テープを設置し沿線住民に配慮した。

優良建設工事説明書						
工事番号	下補 第8号	工事名	新発田北部処理分区(h375)マンホールポンプ設置工事			
施工場所	緑町2丁目	請負金額	20,900,000円			
工期	自	令和2年11月4日	至 令和3年3月10日			
施工業者	株式会社増子工業所	代表者	増子浩二			
現場代理人	熊倉利樹	主任(監理)技術者	熊倉利樹			
【工事概要】			工 種	機械設備工		
マンホールポンプ設置工 N=1箇所			工 種	電気設備工		
機械器具工 N=1式		一次下請内容	工 種	舗装切断工		
電気設備工 N=1式						
			業者数	3社		
		成績評定点		80		

【主任監督員】本工事は4号レジンマンホール(深8.75m)にポンプを設置する工事であり①着手まえに、試掘ほか各種照査を行い建柱箇所の選定等、段取り良く工事に着手できた。②中間スラブや安全柵の設置。安全帯、保護カバー、反射シートレンズの使用。降雪時の歩行者通路の確保やゴミ置き場の除雪作業等、第3者災害の防止ほか徹 底した安全対策を行った。③隣接工事との工程調整、学校商業施設への工事周知、カーブミラーの清掃、注意喚起 標識の交換等、真摯で丁重な対応は、ほか工事の模範としたい。

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

段階確認が適時、的確に実施され、また材料確認においては、全ての材料に対し、リボンテープやスケール等を利 用し写真撮影も的確に行われていた。

写真の整理の仕方も部材の製作から、現場搬入時の検査、施工状況の写真とわかりやすく整理されていた。 創意工夫に関しても10項目も取り組み、カーブミラーの表示を新しくするなど地域に貢献していた。



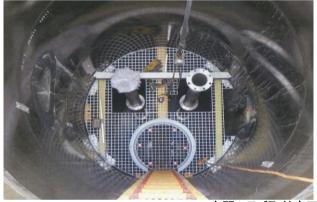
制御盤据付完了



ポンプ据付状況



步行者通路確保



中間スラブ取付完了



マンホール内完成状況



カーブミラー清掃

優良建設工事説明書						
工事番号	特豊補 第6号	工事名	月岡処理区(a29-2-1)マンホールポンプ設置工事			
施工場所	荒川	請負金額	12,870,000円			
工期	自	令和2年12月2日	至 令和3年3月24日			
施工業者	新菖工業株式会社	代表者	荒井英之			
現場代理人	居木井徹	主任(監理)技術者	居木井徹			
【工事概要】			工 種	機械設備工		
マンホールポンプ設置エ	N=1箇所		工 種	電気設備工		
機械器具工 N=1式			工 種	舗装切断工		
電気設備工 N=1式		一次下請内容	工 種	土工		
			業者数	4社		
		成績評定点		80		

【主任監督員】本工事は2号レジンマンホール(深3.69m)にポンプを設置する工事であり①現場条件を精査し電気管 路埋設位置や建柱箇所の選定等、段取り良く工事に着手できた。②第3者対応はじめ、マンホール入室まえの酸素濃度測定やマンホール内換気等、的確な安全対策で工事を進めた。③第3者通行に配慮した金具部材への保護材養生。今後の維持管理を考慮したバッフル板の分割設置やポンプ番号の表示など、常に提案と創意工夫をもって完工

表彰対象と評価できる 内容(選定理由)

【検査員】

材料確認(マンホールポンプ、制御盤、配管類)が適時、的確に実施され、リボンテープ、スタッフを利用し写真撮影 も的確に行われていた。

安全訓練を工事を行う準備段階から実施し、報告書も丁寧に整理していた。また、地元からでた工事に対する要望等もこの時に周知徹底していた。

施工体制台帳関係の書類の整理については、国交省の完成図書の整理の仕方を参考に台帳、契約書、資格の順 番に丁寧に整理されていた。



予旋回槽据付完了



ポンプ据付完了

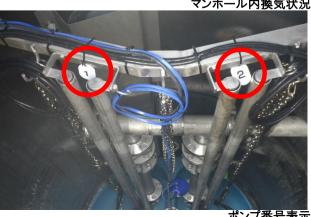


制御盤据付完了





バッフル板分割設置



ポンプ番号表示